

平成29年度行政評価 事務事業評価シート(平成28年度実績)

事務事業コード	030301110	予算コード	01082360	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	未熟児養育医療給付事業			正規職員数	0.1	国庫支出金	803	有効性	A
担当課	子育て支援課			嘱託職員数	0	府支出金	401		
根拠法令等	法定受託以外の法令			臨時職員数	0	市債	0	効率性	B
	■法律・政令・省令 ■条例・規則 ■要綱・要領			歳出(千円)		その他	507	妥当性	B
	母子保健法			人件費総額	855	一般財源	1,268		
	泉佐野市養育医療の給付に係る費用の徴収に関する規則					減価償却費	0	受益者負担	B
	泉佐野市未熟児養育医療給付事業実施要綱					事業費	2,124		
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	2,979	緊急性			C
実施手法	市直営			市民1人当たりコスト(円)	30			事務事業実施内容	
対象				活動指標	H28実績	公的関与	A	医療費の一部を助成することにより、保護者の負担を軽減して、最良の医療環境の下で未熟児の健全な発育を促すことができた。	
特定の市民	対象数	9名		申請件数	9.0				
出生時体重が2,000g以下または身体の発育が未熟のまま生まれ、入院し						実施主体・委託化	A		
事業の内容									
全国の指定養育医療機関において、出生時体重が2,000g以下または身体の発育が未熟のまま生まれ、入院治療が必要な乳児に対して、その治療に必要な医療費を助成する制度である。						他の事務事業との関連	D		
				成果指標	H28実績	透明性	C		
				給付件数	22.0	財政健全化計画	該当なし		
						財政健全化の取組	該当なし		
				コスト指標	H28実績	改革改善プラン達成度	該当なし		
事業の目的				給付1件あたりの事業費	135,409.0				
種々の未熟性があり、家庭保育が困難なため、入院治療を必要とする未熟児に対して、その未熟性がなくなり、健康に成長することを期して行うものである。									